

令和2年度事業計画

1. 大浜デイサービスセンターの空調及び照明設備の更新について

大浜デイサービスセンターの空調及び照明設備が設置以来16年が経過し空調設備の更新時期となっております。併せて照明設備をLEDに変えて消費電力の軽減を図ってまいります。

2. 大浜デイサービスセンターでの送迎車両の購入について

大浜デイサービスセンターで使用しているリフト付き車両2台が、購入時から18年経過し安全性に欠ける事象がみられるようになりました。

利用者の送迎時の安全確保のために、新たにリフト付き車両を2台購入するための予算を計上します。

3. ノーリフティングケアの実践について

ノーリフティングケアとは、介護する側・される側双方において安全で安心な、持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケアであり、働き方を変えて、職員と利用者双方にとって安全なケア現場にするための手法です。

職員にとっては、身体の間違った使い方を無くし、利用者の状態に合わせて福祉機器や用具を有効に活用し取り組むことで、無理な姿勢や力の使い方が改善され、腰痛を予防することができます。

香川県老人福祉施設協議会でもノーリフティングケアの推進を図ることを重点施策とすることから詫間福祉会でも積極的に取り入れ実践することとします。

また、ノーリフティングケア推進のため介護機器の購入を行います。
スカイリフト3台、肘ははねあげ式車椅子10台の購入。

職員の負担軽減を図るため、ポータブルトイレを10台購入予定とします。

4. 部署別事業計画及び事業目標

特別養護老人ホームたくま荘

(1) 年間入所率96%以上、ショートステイ利用率85%を目標とする。

(2) インフルエンザやノロウイルス等の感染者を出さないように努めます。

地域密着型特別養護老人ホームおおはま荘

(1) 年間入居率95%以上を目指します。

(2) 施設内研修において全職員が講師となり職員意識を高めることに努めます。

たくま荘デイサービスセンター

- (1) 年間平均 25 名以上（1 日あたり）の利用者の確保
- (2) レクリエーションメニューの充実を図ります。

大浜デイサービスセンター

- (1) 年間平均 24 名以上（1 日あたり）の利用者の確保
- (2) 快適に過ごしていただく環境作りに努めます。

ケアハウスたくま

- (1) 平均入居率 49 人の利用者の確保
- (2) 感染症の予防に努めます。

居宅介護支援事業所たくま荘

- (1) 毎月の利用者総数目標 190 名を目標とします。

訪問介護ステーション

- (1) ひと月の利用件数目標 260 件を目指します。
- (2) ケアマネージャー・ケアハウス職員との連携を密にする。

厨房

- (1) 安全安心な食事の提供に努めます。

5. 介護職員の能力向上について

介護職員の能力向上を目指して部署ごとに計画した研修計画に基づき月 1 回の職場研修を実施する。